令和7年度 地方やデジタル分野における専修学校理系転換等推進事業

taiwa
THE ACADEMY OF HOSPITALITY

調理分野を軸とした
食DXイノベーション学科新設事業 発表

令和8年1月

学校法人 大和学園 京都調理師専門学校
新規事業・イノベーション推進室



taiwa
vision
100

事業概要

事業の趣旨・目的





調理業界の現状と課題

コロナ禍を経て、調理分野を希望する学生の減少に歯止めがかかっていません。2025年度の調理師養成施設入学者数は全国で8,830人と、2017年度の10,344人から6年で15%ほど減少しています。

一方で調理業界はあらゆる企業・団体で人手不足が声高に叫ばれており、多数の事業所が人材確保に苦労しています。需要と供給のバランスが崩れ始めているのです。

デジタル時代への対応

京都市では「京都デジタル文化・経済圏創出プロジェクト」が開始され、食関連業界においても、動画配信を利用したイベントやツアー造成、SNSを活用したファンとのコミュニケーション強化等、デジタルを活用した取組の重要性が一層高まっています。

クラウドファンディングを活用して資金調達するなど、DXを駆使して起業する若手料理人の台頭もめざましい状況です。









事業の目標と新学科構想

DX人材養成モデル開発

食業界に身を置く未来の職業人に求められるデジタルリテラシーや経営スキルを定義し、実学教育としてDX人材養成のモデルプログラムを開発・実証実験を行います。

教育×イノベーション

「食×DX×イノベーション」をテーマにした
教育を展開します。

理系転換の実現

既存調理師養成の教育体系にイノベーションを起こし、衛生分野として展開していた職業教育を改訂し理系転換をめざします。





事業成果

実証講座の実施と成果

和食・日本料理上級科すし(SUSHI)専攻の1年次学生を対象に、毎週金曜日に理系転換要素を取り入れた実証講座を実施。すし専攻は、国内外での活躍や開業・独立を目指す「すし職人」を育成する学科です。

1

デザイン実践演習(Canva活用)

全3回

Canva公式クリエイターの講師を招聘し、
デザインツール「Canva」を用いたチラシや動画の制作に取り組みました

2

すし×生成AI演習

全3回

実務家教員を招聘し、生成AIの基礎からWebサイト制作等の手法について学習しました。

3

SNS実践演習

全4回

SNSの目的やターゲット、各種SNSツールの歴史、ビジネス視点でのSNS運用について学習しました。

地域連携

食イノベーション地域活性化演習Ⅰ

本演習は、調理分野におけるDX・先端技術の実装可能性と、ホスピタリティの本質的価値との両立を、教育現場かつ実環境において検証することを目的としました。

実施概要

期間: 2025年8月29日～8月31日(3日間)

場所: 宮津市内

来客数: 合計157名

- 8月29日: ランチ33名、ディナー29名
- 8月30日: ランチ32名、ディナー32名
- 8月31日: ランチ31名

活用技術

配膳ロボット: 料理運搬や下膳といった業務の一部を自動化し、学生はお客様への説明や演出など、人にしかできないホスピタリティ業務に注力

生成AI(ChatGPT): メニュー構想や業務検討に活用し、企画・検討に要する時間の短縮や発想の多様化を実現

地産地消メニュー

宮津産食材を積極的に使用:

- 鱧、スズキ、夏鹿
- 摘果、米粉
- アカモク藻塩、オリーブリーフ

前菜9種盛り合わせ、椀物、魚料理、メイン料理、デザート、パン類で構成





先行事例調査:タップホスピタリティラボ沖縄様　等

沖縄県うるま市に設置された観光DXの実証拠点を訪問し、「未来型ホスピタリティ」の実装・検証事例を調査しました。

ロボット×クラウド統合管理

メーカーの異なる複数ロボット(清掃・配送・案内等)を一元管理し、実運用レベルで自動化を実現。

人とロボットの役割分担

「作業としてのサービス」は自動化し、スタッフは接客・ホスピタリティに専念する明確な設計。

包摂的就労モデル

業務の標準化・可視化により、障がい者雇用の拡大にも寄与。

SDGs可視化

水道・電力使用量を宿泊者が確認できる仕組みにより、環境配慮行動を促進。

教育的示唆: DXは効率化ではなく「おもてなしの再設計」であり、
人が担うべき価値とテクノロジーが担うべき領域を設計できる人材育成の重要性が明確になりました。

（参考）京都府等との連携

京都観光アカデミーとの連携





本学園は京都観光アカデミーの協力機関。
今後は本事業の成果を「京都観光アカデミー」等と深く連携し、観光人材の育成のための取り組みを推進していく所存。

2024.3　京都府との連携協定を締結。

taiwa
THE ACADEMY OF HOSPITALITY

（参考）出版のお知らせ

本校校長田中幹人が丸善出版様より
この度新たな書籍『日本のこよみ英語表現事典』を刊行する運びとなりました。
本書は、日本固有の季節感/自然観からもたらされる七十二候について「二十四節気における時期」

「名付けの由来とエピソード」「自然の恵みと風物詩」「関連する年中行事と祭り」「わかりやすい英語による説明」という小見出しを設けて、様々な蘊蓄も交えながら、
明解な日本語と平易な中学英語で解説することを目的としており、幅広い読者の皆様にご興味を持っていただけるものです。



taiwa
THE ACADEMY OF HOSPITALITY

ご清聴ありがとうございました。
新たな１年も、よろしくお願いします。



様々な人の「和」を広げ

「ひと」づくり・

「まち」づくり

に貢献します。

（建学の精神より）
人の和の広がりを大きくし、
もって人類の福祉増進に寄与する

taiwa vision 100

taiwa
THE ACADEMY OF HOSPITALITY